

公益社団法人日本地震工学会第 10 回社員総会 議事録

1. 日時： 令和 4 年 5 月 24 日（火）15:00～16:30
2. 場所： Zoomによるオンライン
3. 総社員総数：正会員1,026名、法人会員数105名 合計 1,131名（2022年4月8日時点）
4. 出席社員数： 670名
5. 出席理事・監事

出席代表理事（会長） 清野純史

出席理事（令和3年度）

山中浩明副会長、藤田聡副会長、松岡昌志副会長、米澤健次、西村拓也、
樋口俊一、古屋治、隈本邦彦、久保智弘、鳥澤一晃、池田隆明、
能島暢呂、松島信一、市村強、肥田剛典

欠席理事（令和3年度）

近藤伸也

出席監事（令和3年度）

五十田博、末富岩雄

出席理事（令和4年度就任）

東貞成、小林実央、山田岳峰、入江さやか、多幾山法子、楠 浩一、
井上和真、小檜山雅之

6. 議長： 代表理事（会長）・清野純史
7. 議事録作成： 理事・古屋治
8. 議事

1) 議長選任の経過

司会を担当する米澤理事が開会を宣し、委任状による者614名を含めた出席者数 670 名が定足数 560 名（社員総数の 1/2）を満たし、公益社団法人日本地震工学会第 10 回社員総会が成立する旨を告げた。

定款第 15 条により、議長には代表理事・清野会長があたることを宣言した。続いて清野議長（以下、議長）から挨拶の後、議案の審議に入った。

2) 議事経過

議長のもと、以下の議案に基づき審議が行われた。

議案

第 1 号議案 令和 3 年度（2021 年度）事業報告

米澤理事から事業報告が行われた。質疑はなく、議長が議場に諮り、満場異議なく議決された。

第 2 号議案 令和 3 年度（2021 年度）決算報告、令和 3 年度（2021 年度）監査報告

樋口理事から次のとおり決算報告が行われ、7,838,184 円の黒字の収支差額があったことが説明された。続いて五十田監事から「適切な業務運営・会計処理がなされている」旨の監査報告がなされた。質疑はなく、議長が議場に諮り、満場異議なく議決された。

事業活動収入	298,171,481円
事業活動支出	285,357,853円
投資活動収入	2,200,000円
投資活動支出	7,175,444円
当期収支差額	7,838,184円

第3号議案 令和4年度(2022年度)理事の選任

議長が令和4年度理事の選任を議場に諮り、満場異議なく議決された。

選任理事(任期:2022年5月24日から定款の定めによる任期満了日まで)

東 貞成 氏(電力中央研究所)
小林 実央 氏(東京ガス)
山田 岳峰 氏(鹿島建設)
入江さやか 氏(松本大学)
多幾山法子 氏(東京都立大学)
楠 浩一 氏(東京大学地震研究所)
井上 和真 氏(群馬工業高等専門学校)
小檜山雅之 氏(慶應義塾大学)

続いて議長から、山中浩明、久保智弘、隈本邦彦、樋口俊一、肥田剛典、松島信一、米澤健次の各理事が任期満了により退任することが報告され、令和4年度理事会構成が成立した旨の報告がされた。

報告

報告に先立って西村理事より令和4年度事業計画と収支予算は、本年3月の理事会で承認され内閣府に3月末に提出されたものである旨の説明がなされた。

第1号報告 令和4年度(2022年度)事業計画

西村理事から令和4年度事業計画が報告された。

第2号報告 令和4年度(2022年度)収支予算

古屋理事から令和4年度収支予算について、次のとおり報告された。

事業活動収入	20,379,250円
事業活動支出	23,347,840円
投資活動収入	0円
投資活動支出	1,419,000円
当期収支差額	-4,387,590円

以上ですべての議案の審議および報告を終了し、公益社団法人日本地震工学会第10回社員総会を閉会した。

令和4年5月24日

公益社団法人日本地震工学会第10回社員総会議長:代表理事・清野純史

議事録作成:理事・古屋治、理事・近藤伸也

上記議事を明確にするため、代表理事の清野純史議長、および議事録署名人に指名した理事・藤田聡、理事・松岡昌志がこの議事録に署名押印する。

令和4年5月24日

公益社団法人日本地震工学会 第10回社員総会

代表理事 清野 純史

理 事 藤田 聡

理 事 松岡 昌志

